九月九日　夕刊

日刊（但シ日曜祭日翌日休刊）　一ヶ月廿五錢　郵税十五錢　一部二錢
廣告料　一行四十錢　指定場所　二十錢増
發行兼編輯印刷人　今谷政喜
發行所　福島縣平町大町二三　新いわき新聞社

常識講座

ライトは普通光り燈火光線又は右、右翼の意に云はれるが凡そライト程多くの意に使はれるものは少なく輕い氣輕な、快活な、公義、正義、權利、正直など云ふもライトである、

特戸割決定の平市會

異動金額七百五十圓

一戸平均輕減額一圓八十八錢
其他の減税六千八百十五圓

財政補給金の交付をまつて開かれた平市會は去る五日招集の翌日から特戸割賦課の調査を六日、七日の委員會に付し今九日午後一時本會議を開いた修正の内容は

各方部委員會に於て増額二百五十圓、減額四百八十三圓、この差額二百廿三圓（修正總人員三五二人増八九減二六三）を賦課五十圓以上の特別委員會に送り、特別委員會はこれを増五百一圓（人員二九）減二百六十八圓（人員二三）の修正を以て方部委員會の減額を消化した人、この増減異動金額七百五十一圓で委員長關内正一氏から報告の通り修正案を満場一致決定既報せる招集第一日の本會議に於ける殘案を原案可決、午後三時閉會したが右による特戸割の輕減は當初豫算十三萬七千八百三十二圓へ補給金の交付額一萬八千四百十一圓より一万一千五百九十六圓を繰入れたので十二万六千二百三十六圓となり賦課戸數五千五百九戸に對する當初の一戸平均二十四圓七十九錢を廿二圓九十一錢に減じられた譯であるが交付金による其の他の減税は地租及び特地附加、雜種營收附加を合せて二千三百十二圓尚ほ此の外に當初豫算に於て同交付を見越し雜種税から四千五百三圓を低減して置いたものを合せて補給總金高に當算される譯である

空の勇士戰死

石城郡泉村出身

☆佐藤明直航空兵曹、石城郡泉村の出身、中支方面の空中爆撃戰に活躍の去る六日不幸敵彈を受けて敵の陣地に突入壯烈な戰死をなし即日二等航空兵曹に昇進の旨七日實家に入電あつた、同君は高小卒後家事の農事に從ひ海軍志願を採用されて南京空爆に幾多の戰功を樹て御前飛行の光榮に浴した程で當時光榮感激の手紙を實家へ寄せて以來音信なく昨八日朝達者で奮鬪しつゝある手紙（去る二日付）を送られてゐるが實家には日清役に出征せる勇士の父が今は亡く母りん（六三）實兄源八（三九）夫妻子供三人と妹さだよさん（一九）六人がある

小名濱町字古湊の東北振興事業路工

關係地主等の反對運動から町內の連署で陳情書

小名濱から江名に通ずる縣道小名濱町字古湊より神白トンネルを堀割つた改修路に同町本通りを貫かんとする改良工事は東北振興事業として總工費三万圓の施工を費し移轉家屋並びに關係地主に交渉中であるが贊否二派に分れる地元の纏まりがつかず持て余されんとしつゝあるところへ最近同町小野倉之助外百六十名が連署する反對陳情書を君島知事宛に差出し取止めの運動を開始せるなど同計畫は或は流産でないかと云はれるに至つたが反對の大要は次の如きものである

改修路線は御殿跡を開鑿されるものゝ如くであるが新道が出來れば在來の道路は全く廢道同様となり永年多大の投資を以て營々苦心の下に築き上げた漁業本位とする經濟的價値は根底から基礎を破壞され左なきだに時局下の物資統制で離職者轉職者或は縮業または失業者を出だし朝野を擧げてこの對策に狂奔の折柄生活上一層の重壓を受け同區民四千の死活問題として憂慮に堪えない、尙ほ開鑿の地帶は本町の東北に接する高台で保健上好個の施設場所として存續を望まれるのみならず德川藩府時代々官所を置かれた景勝の舊跡であるが世上やゝもすれば文化の進展に蹂躙されて斯した名跡を顧みざるらのあるも之れが爲め世道人心の情操陶冶に及ぼす影響を考慮の外に置かるゝを憾みとすると

戰地の便　〇〇峯上に正義の銃を揮った一員

平市才槌小路出身　廣澤榮太郎

謹啓、殘暑の候と相成り皆々様ます〳〵御清適に非常時の折柄とて御多忙の事と推察申上げます、小生事御陰様にて元氣にて軍務に精勵して居りますから他事ながら御休心下さい、既に御承知の通り小生等は妖雲漂ふ彼の〇〇峯上に正義の銃を揮ひし一員であります、望から連續的な砲煙、空襲等々十字の彈雨の中に幸ひに微傷だに負はず今は國境の街〇〇に舍營今後〇〇の動向に瀰を持して居ります銃後の皆様の御厚志に添ふやう　天皇陛下の御爲め一死奉國の念に燃えて居りますから何卒御休心の程を先づは御無音の御詫びかたゞ々御通知まで、早々

國防型の丸坊主にて

石城郡好間村出身　下坂東五郎

謹啓、其後御無沙汰失禮の段御許し下さい、先生には相變らず益々御元氣にて殊に最近は丸坊主の國防型になられ銃後農村百年の繁榮への御指導御專念の事を承り遙かに感謝の念を寄せ居り吾れ等同窓が先生の膝下を離れ新しき抱負の下に巣立たせられて新講習生を抱えられ御多忙のことを御察し申上げます、中支の空より御禮いたします、御身御大切になされる様御願ひいたします、

入山炭礦人事係長應召

石城郡湯本町入山炭礦人事係長中村壘（主計中尉）氏は今回應召郷里福岡縣小倉から壯途に着く筈であるが明十日午前九時十二分湯本驛發で前記本籍地に向ふ由

私の感激した講話斷片（下）

大河内寅雄

一粒の米、一片の紙これは天皇陛下の武器です、これは政府の命令ではない、誰一人咳する人もない、國家非常時を叫び、認識しても實際に非常時と生活する事は難かしいのです、何万の人が互に、そうだと言ひ合つてもそれ國家は救はれないです、それを念頭に置いて節約し眞に平和なる家庭生活に入る事こそ之れが銃後の護りです、そしてこそ日本魂の表現となり國家は燦然たる日の丸、ヘン翻として、四海を睥睨し得るのであります、先生はコネブの水を一と飲みグイと飲み乾し場内を一と廻り見渡した、ドイツは十數年敗戰國として嘲笑され、老父母、子供に至るまで乞食同様、旅浪生活さへしたのです、それ等の方々が「あア…どんな事があつても戰爭は負けたくない」と骨の髄まで泌み渡らぬ譯はない筈だ、代用品時代を造り、重工業は三割まで婦人が活躍し、男子を戰線へ〳〵と送つた、ドイツは軍人戰に於ては、確かに勝ちました、けれども…レーニンの發亂思想と榮養不良兒續出の經濟難には如何とも成し難かつた、…

且て世界廿七ケ國を敵として堂々と戰つて姿は、現在ドイツ魂として起ち上つてゐる佛國はどよぬへてゐる、

何故負けた…かそれは思想戰と經濟戰に弱かつた事に目覺めてゐるのです、今ヒットラーはシッカリ手を握り、即ち「滅死奉公」の宣傳に起つてゐるのです、

聽講生は緊張し、首一つ動かす者がない、あア自分は、皇國日本に育ぐくんだ事を唯一の幸として感謝の涙がとめどなく頰を濡した、（終り）

防空演習の協議

石城郡澤渡村では來る十二日から行はれる防空演習に先き立ち昨八日午前九時同村小學校に各種團体會合協議をなす

磐城高女の運動會は廿日に延期

縣立磐城高女の陸上運動會は十月九日開催の筈であつたが今年は當日出場する郡下小學校の選手等に競技が重なるので十月二十日に延期される由

平第二小學女生の恤兵獻金

平第二小學校五年の二組女生齊藤美枝子、藤原美津子兩嬢は知人から貰ひ集めた金二圓四十三錢を今九日恤兵獻金方を市役所に寄託した

井上平消防組頭の病床見舞

平消防組頭井上茂作氏の病氣危篤を傳へられるや各方面から平癒を祈られてゐるが一昨七日は澁谷四倉署長及び同消防組代表に見舞はれ今九日は石城消防協會の名で本田平署長、湯本消防組井坂組頭、關内平消防副組頭等相携て氏の病床を見舞はれた

二百七十圓盜難

石城郡湯本町の鹽田鮮魚商武田助藏方へ去る六日夜賊忍び入り座敷簞笥の中に置いた現金二百七十余圓を窃取され被害者の訴へ出でに平署犯人嚴探中である

好間川に青年の溺死

小野新町生の精神異狀者と判る

石城郡好間村の上好間字大畑地內好間川の中に年令二十才位の青年の溺死体あるを通行人が發見し平署の檢視の結果同人は田村郡小野新町生れ若林三郎（二〇）で精神に稍々異狀あり最近家出したゝめ行方搜査中のもので石城地方の炭礦を太鼓を叩いて活辯口調の口説きを並べ各戸の門付をなしつゝ漂浪の途上誤つて同河中に轉落したものと判る

炭礦荒し起訴

石城郡内郷村の白水字濱井場阿部甚方同居日雇業永盛秀吉（三二）は附近の炭礦長屋を荒し時計、衣類、現金等被害額百余圓を窃取し平署に檢擧送局されてゐたが今九日窃盜並びに住居侵入で起訴された

防空思想の普及

石城郡夏井村では今九日村内の消防組と青年團の幹部を村役場に招集し防空思想普及について各種の打合せをなす

坑夫の落盤死

石城郡好間村の椎木平日曹小田炭礦坑夫吉田岩藏（五〇）は今九日午前四時頃同坑に入坑作業中落盤のため即死した

平市立町の小火

平市字立町合資會社平煉炭製造所工場より昨八日午後五時頃發火しなが發見と同時に消止め大事に至らなかつた、原因は當日午前十一時頃製造した煉炭を箱詰にし工場の煙突を包む棚の上に載せて置いたものから發火したもので損害は約十圓に過ぎないと

青果市況

	高値	安値
胡瓜（十本）	二〇〇	六〇
長茄子（百ケ）	四五〇	三〇〇
丸茄子（百ケ）	一、一〇〇	六〇〇
牛蒡（貫）	四五〇	三五〇
人參（貫）	三二〇	一四〇
丸大根（十本）	四二〇	一八〇
長大根（十本）	三〇〇	一五〇

産業方面

木炭の生産に植伐の均衡（下）

各府縣に於ける資源の確保と增産法

▲山梨縣では輸入制限に伴ふパルプ材の對策として公有林に於ては施業案の實行を嚴守し豫定以外の亂伐を防止し私有林に對しては間伐の勵行をすゝめ原料材供給の圓滑を期するとともに資源保續をはかるため伐採跡地には必ず再造林を勸奬する、

▲宮城縣は建築用材、軍需用材、乾ぜんまい、わさび漬などの製造納入のほか恒久的な對策として造林資源の基本調査、造林事業の擴大實施、山村の運搬施設の擴充、

▲長野縣に於ては對支貿易關係林産物のうち椎茸は事變前に比較し價格の低下を見たがこれは生産を抑制して價格の維持につとめてゐる、漆は漆液の採取までを自家において行ふやうに勸奬しこれが增産の要あるものに則し粗惡なる支那漆の輸入が杜絶の狀態にあるにかんがみて優良なる國産うるしの增殖に力をいれてゐる、パルプの資源關係においてはよく植栽と伐採との兩面の均衡をたもつやう十分にこれを監督指導し、さらに現在針葉適材に限られてゐる歟があるパルプの資材を濶葉樹類、とくにブナのやうな樹種をもつて代用するやう研究する、なほ自給肥料の關係から草地の改善を研究し動力源としては薪炭ガスの發生機を使用するやうにする（完り）

◇一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社
印刷部

慢自の品良優も豚も牛
市町平田
屋三二三
御の肉は命用

正確なる計量器指定販賣
体温計
寒暖計（各種）
平市五丁目角
山野邊藥局

デーリーサービス

日割	品目	定價	品目	定價
月	カツレツ	二〇	チキンライス	二五
火	ポークチャップ	二五	カツ丼 親子丼	三〇 三〇
水	エビフライ	三五	ハヤシライス	二〇
木	メンチボール	二五	オムライス	三〇
金	コロツケ 蟹フライ	二〇 二五	ハムライス	三〇
土	ビーフテキ	三五	カレーライス	一五
日	ランチA 〃 〃 B C	四〇 六〇 八〇	以上の一割引にて差上ます	

特にマルトモのランチは…
材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出來ますので御華客樣からいつも御好評を戴いて居ります
御來店御召上りの時も御來客樣用仕出し等總べて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節〳〵の材料で美味快適なものを調理進上出來ますので之また非常に御好評で御座います

RESTAURANT MARUTOMO
平市停車場通
マルトモ食堂
電話一二三

外科一般　内臓外科
レントゲン科　泌尿器科
晝夜診療
北川外科
〔血液檢査毎日〕
イツデモ入院デキマス
平市新川町二七（電四六四）
醫學博士　北川芳夫
技師　三浦常保

久
和洋銅鐵、金物問屋
釜屋商店
電九・九九

病室增築、手術室完備
産科　醫學博士
婦人科　五十嵐雄二
平市新川町「電話三六九番」

用樣子御〜〜用人婦御
陳列
簡單衣
豊富
平四〇　電一四〇
ヤルツに

食事。喫茶。酒場を兼ねた。
レストラン
サロン
平田町　電三五二

債券　公債　両替　金融
多田井質店
平市大工町　電話五九一番

平病院（平市元共濟病院跡　電話六四一番）
院主　院長　醫學博士　鈴木定藏
内科　院長　鈴木定藏
小兒科　部長　佐藤幾要司
内臓外科　一般外科　皮膚泌尿器科　副院長　高橋俊幸
レントゲン科　物理的療法科　部長　鈴木定藏
藥劑科　部長　吉本孝平
診療時間……毎日午前八時より午後九時まで夜間診療に從事す（急患は此の限にあらず）

磐城代表銘酒
合
美味經濟
ヤマフル醤油
山崎合名會社
電話十番

＝新時代の要求＝
附屬事業に等外看護婦を特設いたし皆樣の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します、
平市南町　電三〇七
平看護婦會
會長　清野キヨ
御手不足の御家庭
輕い御病人の付添
姙婦産婦の御家庭
經濟的な御便宜御用命をお願ひ致します